



金沢医科大学氷見市民病院

〒935-8531 富山県氷見市鞍川1130番地

TEL.0766-74-1900(代) FAX.0766-74-1933

<http://www.kanazawa-med.ac.jp/~himi/>

ご不明な点や、質問がありましたら下記までご連絡ください。

入退院受付 (内線1050)

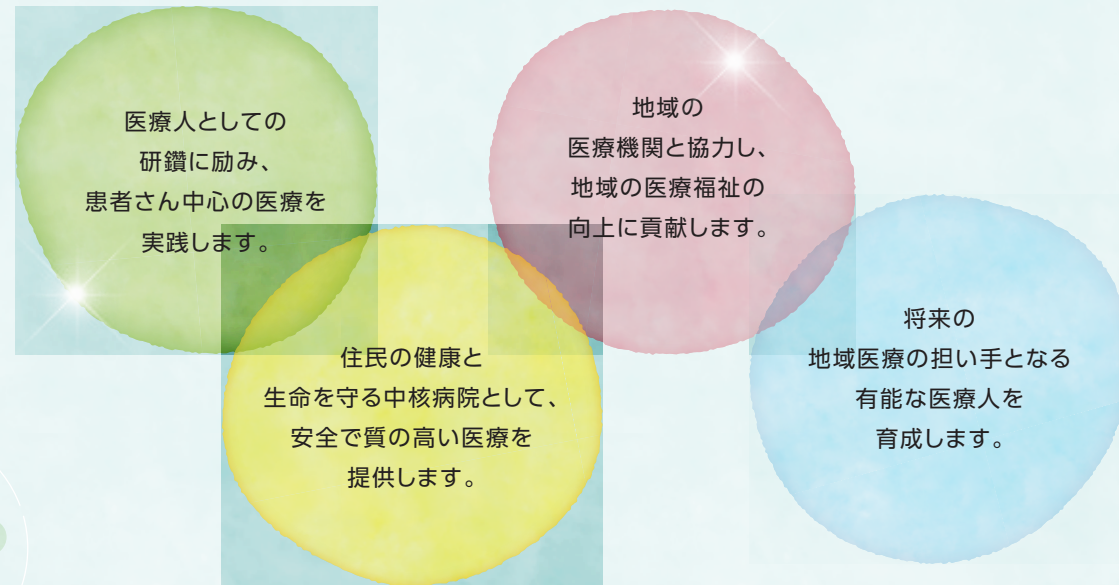
[受付時間] 平日 8:30~17:00 / 土曜 8:30~12:30

金沢医科大学氷見市民病院 入院のご案内



病院の理念

私たちは「生命への畏敬」を医療活動の原点として
次のような病院を目指します。



病院運営の基本方針

1. 患者さん中心の病院運営を行います。
2. 安全で信頼される医療の提供に最善を尽くします。
3. 患者さん・ご家族への“説明と同意”を徹底します。
4. 高度医療、質の高いチーム医療を推進します。
5. 地域の中核医療機関として地域医療連携・支援を推進します。
6. 良医の育成と医療人の教育・研修を推進します。
7. 働き甲斐のある健全で活力ある病院づくりに努めます。
8. 安定した経営基盤の確立に努めます。

モットー いつでも 誰でも 安心してかかる病院

患者さんの権利

当院は、医療の中心は患者さんであると認識し、
患者さんには次のような権利があることを宣言します。

- 安全で良質な医療を公平に受けることができます。
- 病気や治療内容について、分かりやすい言葉で説明を受け、
ご自分の希望や意見を述べるすることができます。
- ご自分の意思で治療方法や医療機関を選択することができます。
- 診療記録の開示を求めることができます。
- 他の医療機関に受診することを希望されるときは、
必要な情報提供を受けることができます。
- プライバシーは尊重され、個人情報 は 厳重に保護されます。
- 臨床研究に関して十分な説明を受けたうえで、
その研究に参加するかどうかご自分の意思で決定できます。
また、いつでも参加を取り消すことができます。
- 治療に関する自己決定の参考にさせていただくため、
セカンドオピニオンを受けることができます。

患者さんへのお願い

当院は地域の中核病院としての社会的使命を果たすため、
様々な医療を提供しています。
患者さんには、次のことをご理解いただき適切な医療を行うため
ご協力くださいますようお願いいたします。

- 健康状態、その他必要なことを可能な限り正確にお話してください。
- 説明を受けてもよく理解できない場合は納得できるまでお聞きください。
- 治療を受ける場合は、医療スタッフの指示に基づき療養してください。
- 病院のルールを守り、他の患者さんの迷惑にならないようご配慮ください。
また遵守がない場合、退院になる場合があります。
- 教育病院として、医師、医学生、看護学生、医療専門職の学生、
救急救命士などの臨床実習・研修教育を行っております。
厳重な指導のもとに実施していますので、ご理解とご協力をお願いします。

臓器提供意思表示カードを お持ちの患者さんへ

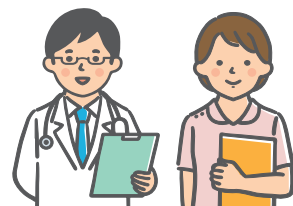
「臓器提供意思表示カード」を携帯してい
る患者さんは、入院の際に担当看護師へ
お申し出くださいますようお願いします。



目次 | contents

● 入院に必要なもの	4
● 入院セット申し込みのご案内	5
● ご面会について／付き添いについて／外出・外泊について お食事について／食事の持ち込みに関するお願い	6
● 入院生活について／入院中の他医療機関への受診について 禁煙のお願い／その他のお願い	7
● 禁止事項について	8
● 病室の設備について／特別室・個室について	9
● サービスのご案内／病棟の設備について	10
● 患者相談支援窓口のご案内	11
● 入院費のお支払いについて／医療費未収金回収業務委託について 各種診断書・証明書の依頼	12
● 「入院医療費」について	13
● 70歳未満の方の高額療養費制度について	14
● 70歳以上の方の入院費について	15
● マイナ保険証のご利用について	16
● 当院の個人情報保護方針	17
● 当院における個人情報の利用目的	18
● 安全な医療にご協力いただくために お名前の確認／ネームバンドの装着について アレルギーについて／お薬の確認について／病気の説明について 転倒・転落を防ぐために 感染防止対策について	19 20 21 22
● 大学病院としての特性についての説明書	23
● 院内のご案内	25

入院に必要なもの



みなさまの一日も早い
ご回復とご健康を
心から願っております

手続きに必要なもの

- ☐ 診察券
- ☐ マイナンバーカード または 資格確認証
- ☐ 公費負担の医療受給者証類 ※入院中に変更があった場合、お申出ください。
- ☐ 入院申込書類（記入してお持ちください）
- ☐ 印鑑（本人以外の場合は2種類必要）
- ☐ 筆記用具



入院生活に必要なもの

- ☐ 服用中の薬・お薬手帳
- ☐ ひげそり（電気かみそり）
- ☐ 下着類
- ☐ 義歯・補聴器
- ☐ ペットボトルのお茶 または 水
- ☐ かかとのある履物 および くつ下 ※スリッパ、サンダル、クロックスなど
脱げやすいものは不可
- ☐ 不織布マスク
- ☐ イヤホン（テレビプランをご利用の方は不要です）



⚠ 注意: 持ち物には必ずお名前をご記入ください。

🚫 禁止: 爪切り・ハサミ・ナイフ・カッターなどの危険物は、持ち込みできません。

入院セット申し込みのご案内

P.4以外の必需品

売店での
申し込みが
必要です

当院では手ぶらで入院・退院ができるよう、必需品のセット（入院セット）を準備しております（当院の売店と患者さんと直接契約をしていただきます）。

※病院から病衣の貸し出しはありません。

※院内感染防止の観点から、入院セットのご利用を推奨しています。

入院セット

- 入院プラン
- テレビプラン



入院プラン・テレビプラン以外にも、
おむつプランなども準備しております。
詳細については、当院売店にお問い合わせください。



売店（1階） リハビリテーション横
平 日／8:00～18:30 日・祝日／9:00～17:00
土 曜 日／8:00～17:00 年中無休

※寝巻は汚れた場合、適時交換いたします（追加料金なし）。

※退院時、間違えて持ち帰られた肌着やタオルは総合受付へご返却ください。

※テレビはイヤホンからのみ音が聞けます（個室を除く）。

※所持品は、床へは置かずベッド周辺の整頓にご協力をお願いします。



注意

入院セットをご希望されない場合

上記セットの必需品を患者さんご自身またはご家族に用意していただくことになります。また、治療の過程で寝巻などが血液などで汚れた場合、当院では責任を負いかねますのでご了承ください。



◎入院セット運営業者

株式会社 光洋 院内受付カウンター（売店内） Tel.0766-73-1311



当社は、入院セットなどの請求・問い合わせ業務を（株）エランサービスへ委託しております。ご契約者様のもとにお届けされる請求書は（株）エランサービスから発行されたものであり、ご請求、ご利用内容およびお支払いなどの不明点につきましては直接（株）エランサービスへお問い合わせください。

▶ ご面会について

- さまざまな感染症等の拡大や地域情勢により変更する場合がありますので、必ず総合受付または病棟のスタッフステーションにご確認ください。
- 面会時間を守り、できるだけ短時間にさせていただきますようお願いします。
- 面会中は、医師、看護職員の指示に従っていただきますようお願いします。大勢の方やお子様連れ、風邪などで体調の悪い方は面会を制限させていただくこともございます。
- 面会制限をご希望の方は、看護師または入退院受付へお申し出ください。

▶ 付き添いについて

- 当院では原則として、付き添いは必要ありません。ただし、症状その他の事情で医師が必要と認めた場合は、ご家族の付き添いが認められます。ご希望の場合は、担当医師または看護師にご相談ください。

▶ 外出・外泊について

- 外出・外泊をするときは、主治医の許可を得て届出用紙をご記入ください。
- 外泊中に病状が変わったり、帰院の時間が変更になった場合は病棟までご連絡ください。
- さまざまな感染症の拡大中は外出・外泊はできません。



▶ お食事について

- 食事は病態に応じて、栄養管理をした上でお出ししています。（入院時に、アレルギーの有無をお伺いします。）
- 食事時間は朝食が午前7時30分、昼食が12時、夕食が午後6時です。（配膳時間は前後しますのでご了承ください。）

朝食

7:30



昼食

12:00



夕食

18:00以降

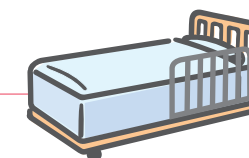


- お茶はお出ししておりませんので、患者さん、ご家族にてご用意ください。
- 箸、スプーンは毎食お付けします。食事が終わられましたらご返却ください。
- 検査や治療のため、食事時間がずれたり食止めとなることがあります。その際は看護師よりお知らせします。

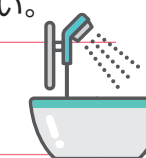
▶ 食事の持ち込みに関するお願い

当院の給食は治療の一環としてご提供しております。つきましては、患者さん・ご家族の方におかれましては、食材の持ち込みを控えていただきますよう、ご協力をお願いいたします（なお、持ち込まれる際は病棟スタッフに必ず確認をお願いします）。

▶ 入院生活について



寝 具	● 病院の寝具をご利用いただきます。 ● 寝具は定期的に取り替えいたします。
病 衣	● 病衣は院内感染防止を目的とした病院指定のものを推奨しています。 ● 週2回は定期的に交換いたします。汚れた場合には適時交換いたします。（入院セット申込み時）
消 灯	● 消灯時間は午後9時です。消灯後の点灯やテレビの視聴はご遠慮ください。
入浴・洗髪	● 入浴、洗髪は医師の許可が必要です。 入浴時間については看護師にお尋ねください。
携帯電話	● 携帯電話はマナーモードに切り替え、着信音が鳴らないようにご配慮ください。 ● 特別室・個室以外での通話・メールは他の患者さんへのご迷惑になりますのでご遠慮ください。 ● 携帯電話の使用できる場所は次のとおりです。 駐車場／特別室・個室／各階のダイニング／エントランスホール／レストラン など ● Wi-Fiは各階のダイニングで利用できます。
電化製品	● 電気製品の毛布・あんか、電気ポットなどの持ち込みはご遠慮ください。



入院中の他医療機関への受診について

入院中は原則、他医療機関への受診はできません。（ご家族が本人にかわって受診することもできません。）他医療機関の受診を希望される場合は、スタッフにお声掛けください。

▶ 禁煙のお願い

病院敷地内は禁煙です。なお、駐車場および敷地外周辺（敷地に接する道路・空地など）での喫煙は、近隣住民の方や通行人の迷惑となりますのでご遠慮ください。



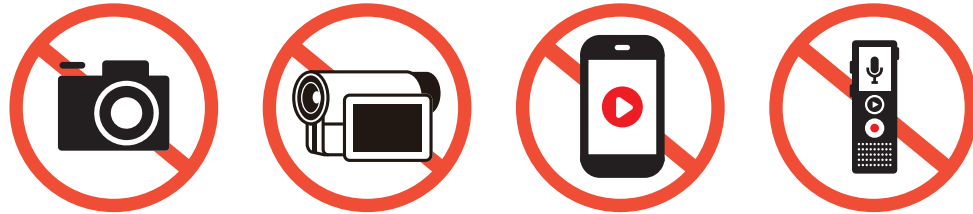
▶ その他のお願い

- 非常口の位置を確認してください。
- 緊急事態が生じた場合は、医師、看護師、関係職員の指示に従ってください。避難の際には、エレベータを使わないでください。
- 病院職員への心付けは固くお断りします。
- 入院期間中の車の長期駐車はご遠慮ください。駐車をご希望の方は「駐車証」を発行しますので、入退院受付へ必ずお申し出ください。
- 刃物の持ち込みは禁止となっております（ハサミ・ナイフ・爪切りなど）。持参された場合、ご家族に持ち帰っていただくか、スタッフがお預かりします。私物にはすべて、フルネームで氏名のご記入をお願いします。
- プライバシー保護のため、無断での院内における写真や動画の撮影、録音はご遠慮ください。
- 暴言や暴力など他の患者さんのご迷惑となる行為は禁止となっておりますので、ご協力をお願いします。ご協力いただけない場合には、退院となる場合もありますのでご了承ください。

禁止事項について

× 写真や動画の撮影、録音の禁止

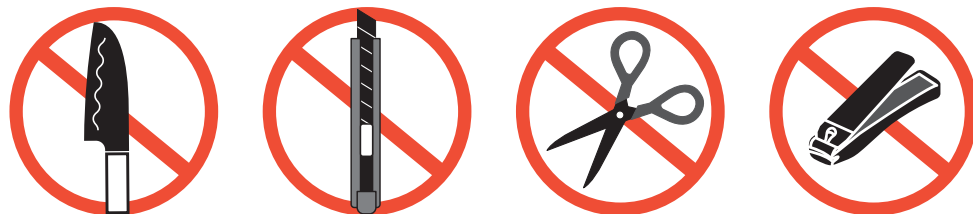
- 患者さんや職員のプライバシーおよび個人情報を保護するため、許可のない病院内での撮影(動画を含む)や録音を禁止しております。
- 院内において撮影した写真をブログやSNSなどへ投稿することはご遠慮ください。



※撮影などを希望される方は、病院スタッフにご相談ください。

※許可を得て撮影したもののでも、身内以外の方や職員が写り込んだ画像の無断使用は固くお断りします。

× 刃物の持ち込み禁止



※不審な方を見かけましたら、病院スタッフまでお知らせください。

× 暴言や暴力など迷惑行為の禁止



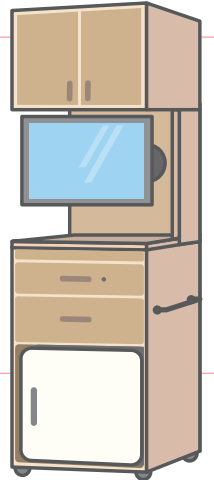
▶ 病室の設備について

■セーフティーボックス(貴重品入れ)

- 貴重品は床頭台横のセーフティーボックス(鍵付き)に保管してください。鍵を紛失された場合別途料金をいただきます(税込1,000円)。
- 現金や貴重品の保管に患者さんご自身で十分に注意され、必要以上はお持ちにならないでください。

■テレビ

- 床頭台にテレビが設置されています。使用される場合は売店にて申し込みが必要です。
- 個室以外のテレビはイヤホンからのみ音を聞くことができます。なお、テレビプランには無料でイヤホンが付いています。
- 消灯後のテレビの視聴はご遠慮ください。



■冷蔵庫

床頭台に冷蔵庫が設置されています。使用される場合は売店にて申し込みが必要です。

■ナースコール

看護師をお呼びの際にご使用ください(トイレ、浴室にも設置されています)。

■インターネット接続回線

パソコンの使用にあたっては、パソコン本体・LANケーブルをお持ちください。

▶ 特別室・個室について

特別室・個室をご希望の方は、入院申込時に入退院受付へお申し出いただくか、入院後にスタッフステーションにお申し出ください。

ご利用の際には「個室等使用申込書」を提出していただきます。なお、ご希望に添えない場合がございますのであらかじめご了承ください。

特別室	¥16,500(税込)	●バス ●トイレ ●簡易キッチン ●テレビ ●冷蔵庫 ●電気ポット ●応接セット
個室	¥ 7,150(税込)	●トイレ ●テーブル ●椅子 ●テレビ ●冷蔵庫 ※テレビ、冷蔵庫は売店にて申し込みが必要となります(有料)。

(注) 料金は医療法の規定により1日ごとの料金となります。午前0時を過ぎた時点で2日分の料金となります。1泊の料金ではありませんのでご注意ください。

▶ サービスのご案内

■ キャッシュサービスコーナー

時間外出入口左側にあります。(施錠時間中は正面からおまわりください)
※7:45～17:00まで施錠

北陸銀行	平日・土・日・祝／7:00～21:00
JA氷見	平日・土・日・祝／8:00～21:00
氷見伏木信用金庫	平日・土・祝　／ 7:00～21:00　　日／8:00～21:00



郵便ポスト	時間外出入口を出て右側にあります。(施錠時間中は正面からおまわりください)
公衆電話	4階エレベータ前、正面玄関、時間外・救急入口に設置しています。
タクシー直通電話	正面入口、救急入口に設置しています。
レストラン(2階)	平日／8:00～15:00 土曜日／休み 病院休診日／休み
売店(1階) リハビリテーション横	平日／8:00～18:30 土曜日／8:00～17:00 日・祝日／9:00～17:00 年中無休
理髪店(2階) 理容室 矢谷	平日／9:00～17:00 土曜日／9:00～15:00　　病院休診日／休み



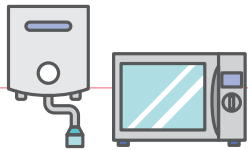
レストラン
ピアンモール



売店
グリーンリーブス
モール

▶ 病棟の設備について

給湯器・電子レンジ	病棟のダイニングにあります。
給湯ノズル	病棟のダイニングにあります。熱湯が出ますのでやけどにご注意ください。
自動販売機	病棟のダイニングにあります。
洗濯機・乾燥機	スタッフステーションへご確認ください。
無料Wi-Fi	病棟のダイニングにあります。



病棟ダイニング

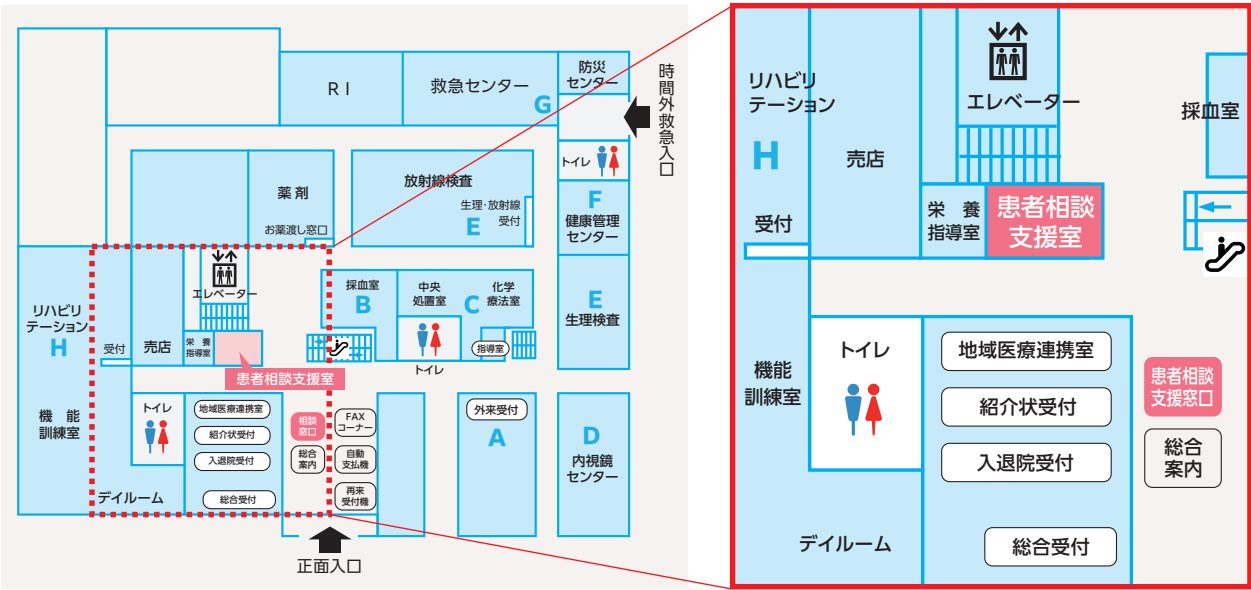
患者相談支援窓口のご案内

患者さんやご家族の方々からの生活上および入院上の不安など、さまざまご相談をお伺いする「患者相談支援窓口」を設置しています。お気軽にお越しください。

■ 活動趣旨

- 相談窓口と各部門が連携して支援しています。
 - 医療福祉に関する相談(退院支援・医療・福祉・介護・療養・就労両立支援・セカンドオピニオン 他)
 - がんに関する相談
 - 診療費などに関する相談(支払い・交通事故・労働災害 他)
 - 医療安全に関する相談(診療情報開示・個人情報保護・感染対策 他)
 - お薬に関する相談
 - 栄養・食事に関する相談
 - その他、病気に関する医学的な質問、生活上および入院上の不安などさまざまな相談
- 各部門に患者支援担当者を配置しています。
- カンファレンスを週1回開催し、取り組みの評価をしています。
- ご相談への対応・報告体制をマニュアル化しています。
- 支援に対する実施を記録しています。
- 定期的に支援体制の見直しを行っています。
- 医療安全管理者による相談や支援が受けられます。

- 相談支援責任者 … 地域医療連携部長
- 相談支援担当者 … 看護師、社会福祉士、管理栄養士、薬剤師、医療安全担当者など
- 相談時間 … 月～金曜日／8:45～17:00　土曜日／8:45～12:45
- 電話番号 … 0766-74-1900(代表)(内線1034)
- 設置場所 … 病院1階　患者相談支援室



入院費のお支払いについて



▶ 高額療養費について

1ヶ月の医療費が一定額を超える場合は「高額療養費制度」が適用されます。事前に手続きをしていただくことで窓口でのお支払いが軽減される制度もあります。14ページの「高額療養費について」をご覧ください。詳しくは入退院受付へご相談ください。

▶ お支払いについて

- 診療費の請求書は、毎月月末までの分を翌月10日頃お渡しいたします。
請求書を受け取られた日から10日以内にお支払いください。
- 領収書は、高額療養費の給付・所得税の医療費控除などに必要となりますので大切に保管してください。なお、領収書の再発行はいたしません。

会 計 窓 口	月～金曜日／8:30～17:00 土曜日／8:30～12:00 ※上記以外の時間は、救急センター横の防災センターにてお支払いください。
自動支払機	■ 現金でのお支払い 月～金曜日／9:00～15:00 ■ カードでのお支払い(カードの暗証番号が必要です) 月～土曜日／9:00～20:00
銀行振込	最寄りの金融機関などからの振り込みもできます。 下記の口座に治療された患者さんのお名前で振り込んでください。 [北陸銀行氷見支店] 普通5076540 □座名義:学校法人金沢医科大学 [北國銀行氷見支店] 普通158865 □座名義:学校法人金沢医科大学

医療費未収金回収業務委託について

当院では、医療費を適切にお支払いいただいている方との公正性の確保と病院経営の健全化のため、一部の未収金回収業務を法律事務所に委託を行っています。

委託先 弁護士法人 エジソン法律事務所 住所:東京都千代田区神田錦町1-8-11 錦町ビルディング4階・8階

各種診断書・証明書の依頼

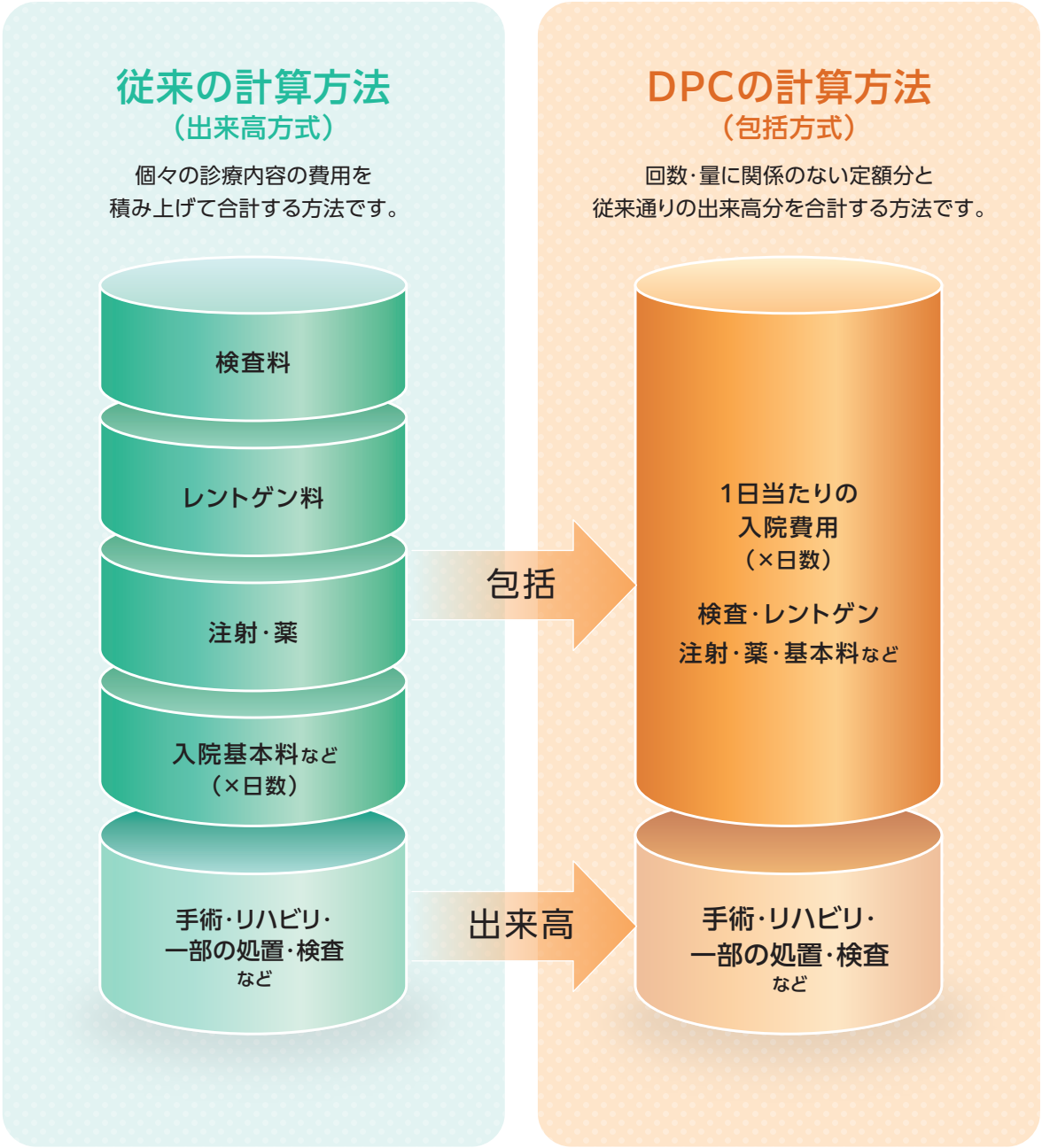
各種診断書・証明書が必要なときは、総合受付横の「文書受付」窓口へお申し出ください。

受 付 時 間	月～金曜日／9:00～16:00 土曜日／9:00～12:00 ※祝祭日を除きます。
---------	--

「入院医療費」について



入院診療費は「包括評価(DPC)」方式により計算します。
「包括評価(DPC)」方式では、傷病ごとに1日当たりの入院医療費が設定されています。
この入院医療費の中には、投薬・注射・検査・画像診断・入院基本料などの費用(一部除く)が含まれています。患者さんの入院する診療科が歯科口腔外科の場合や傷病名・治療内容などにより、従来の計算方法(出来高払い方法)が適用されることもあります。
※入院費の計算は、健康保険の定めにより、午前0時を起点に日数計算をします(例:1泊2日の場合入院費は2日で計算)。



70歳未満の方の高額療養費制度について

70歳未満の方が入院や、通院などで医療費が高額になる場合は、高額療養費制度を利用することにより、月単位の窓口でのお支払いが一定の限度額までとなります。

「限度額適用認定証」を病院へ提示してください。

平成27年1月からの高額療養費の自己負担限度額			
所得区分(国保の場合)		自己負担限度額	(多数該当)
ア	901万円以上	252,600円+(医療費-842,000円)×1%	140,100円
イ	600万円～901万円	167,400円+(医療費-558,000円)×1%	93,000円
ウ	210万円～600万円	80,100円+(医療費-267,000円)×1%	44,400円
エ	210万円以下	57,600円	44,400円
オ	住民税非課税	35,400円	24,600円

※室料差額、食事代、保険外の負担分は対象となりません。

※多数該当とは、高額医療費の支給が過去12ヶ月以内に4回以上となったときの、4回目からの限度額。

手続きについて ※マイナンバーカードをお持ちの方は16ページをご覧ください。

- 1 事前に医療保険の保険者へ「限度額適用認定証」を申請する。
- 保険者とは健康保険組合、社会保険事務所、市町村役場などのことです。
- 申請の際には保険者へ**保険証と印鑑(認印)**をご持参ください。
- 詳細については、加入されている医療保険の保険者へお問い合わせください。
- 2 後日、保険者から患者さんに「限度額適用認定証」が交付される。
- 申請から交付までには、平均1週間ほど要します。
- 3 入院時、患者さんは「限度額適用認定証」を病院へ提示する。
- 病院への提示がない場合は、適用できませんのでご注意ください。
- 4 患者さんの支払い額は、一定の限度額までとなります。
- 「限度額適用認定証」の申請をしなかった場合は、3割のお支払いとなります。この場合、自己負担額を超えたものについては高額診療費の支給申請をすると、超過分が支給されます。

**認定証の有効期限が切れている場合は、
新しい認定証が必要となりますのでご注意ください。**

70歳以上の方の入院費について

70歳以上の方の入院費の月単位の「負担の上限額」は、下の表のように分かれています。

(※1) 課税所得が145万円以上の方は、「限度額適用認定証」の申請と病院への提示が必要となります。

(※2) 住民税非課税世帯の方は、「標準負担額減額認定証」の申請と病院への提示が必要となります。

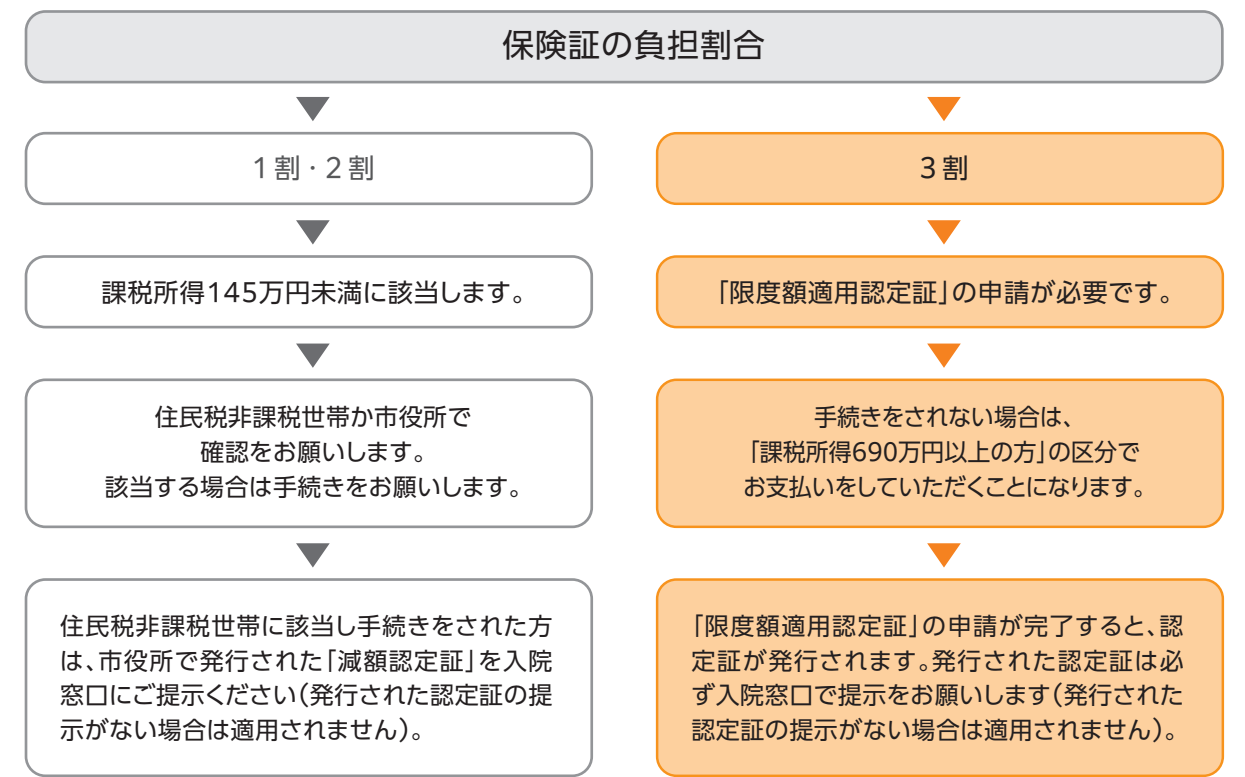
病院窓口での支払上限額				
所得区分		外 来	入 院	(多数該当)
※1	Ⅲ 課税所得690万円以上の方	252,600円 + (医療費 - 842,000円) × 1%		140,100円
	Ⅱ 課税所得380万円以上の方	167,400円 + (医療費 - 558,000円) × 1%		93,000円
	Ⅰ 課税所得145万円以上の方	80,100円 + (医療費 - 267,000円) × 1%		44,400円
一般 課税所得145万円未満の方		18,000円	57,600円	44,400円
※2	Ⅱ 住民税非課税世帯	8,000円	24,600円	24,600円
	Ⅰ 住民税非課税世帯 (年金収入80万円以下など)	8,000円	15,000円	15,000円

※室料差額、食事代、病衣、保険外の負担分は対象となりません。

※多数該当とは、高額医療費の支給が過去12ヶ月以内に4回以上となったときの、4回目からの限度額。

手続きについて ※マイナンバーカードをお持ちの方は16ページをご覧ください。

※手続きには**保険証と印鑑(認印)**が必要となります。

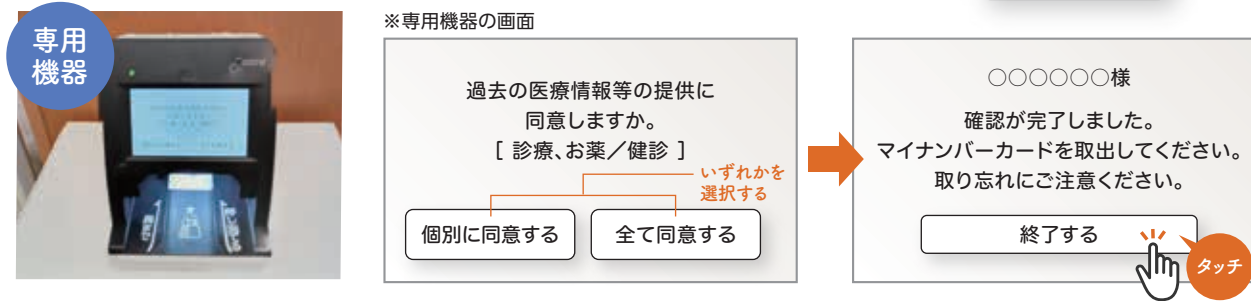


マイナ保険証のご利用について

「**限度額適用認定証**」の準備が**不要**です。

▶ マイナンバーを用いた手続き方法

当院設置の専用機器にマイナンバーカードをセットし、画面の指示に従って操作します。「**全て同意する**」を選択し、次に「**終了する**」をタッチすることで手続きが完了となります。



■ 何が変わるの？ どんなメリットがあるの？

これまでは

医療機関・薬局の窓口でのお支払いを自己負担限度額までにとどめるためには、**事前に申請し、「限度額適用認定証」の準備が必要でした。**

これからは

「**限度額適用認定証**」がなくても、**限度額を超えるお支払いが免除されます。**

※ご加入されている医療保険がデータを登録していない場合には、これまでと同じ扱いとなります。

※詳細や専用機器の操作方法など、不明な点がございましたら総合受付・入退院窓口にお問い合わせください。

納得できる医療を受けていただくために

患者さんと医療者のパートナーシップの充実を目指します！

当院では「患者さん中心との医療」を理念とし、「患者さんの権利の尊重」と「患者さんの安全の確保」などに病院をあげて取り組むと共に、医療は患者さんと医療者の信頼関係のもとに協同で進めるもの（パートナーシップ＝協力関係）と考えております。そのために、以下のことを実践していきます！

- 患者さんの権利を明示し、十分に守り、最良の医療提供を目指しています。
- 「インフォームド・コンセント」、「セカンドオピニオン」、「情報開示」などにより患者さんが自分で自分の医療方針を自由に決定できるよう務めています。
- 病院全体で組織的に、安全管理に配慮すると共に、情報開示制度により、知る権利を尊重し、同時にプライバシー確保についても考慮しています。
- 社会福祉制度や経済的な問題、退院後の療養や介護などに関するご相談を受け、安心な医療提供に向け、患者相談支援窓口で対応、支援いたします。

これらのことを実践するために患者さんへの病気の治療への積極的な参加についてお願いをしています。

患者さんと医療者のパートナーシップを築く上でとても重要ですので、「患者さんへのお願い」をはじめ、各種お願いにご協力をお願いします。

患者さんからの情報

より適切でより納得できる医療提供

セカンドオピニオン

医療スタッフ知識・技術

当院の個人情報保護方針

当院では、患者さん本位の医療を提供する理念のもと、従来患者さんの個人情報の運用管理または利用にあたりましては、世界医師会リスボン宣言の精神を尊重し、患者さんのプライバシー保護に十分留意してきました。これからも、患者さんに安心して医療を受けていただけるよう、以下の個人情報保護方針を定め、職員全員に周知徹底を図り、さらに個人情報の保護に努めてまいります。

1. 個人情報の取得について

当院では、患者さんの個人情報を取得する場合、主として診療・看護および患者さんの医療に関わる範囲で行ないます。その他の目的に個人情報を利用する場合は利用目的をあらかじめお知らせし、ご了解を得たうえで実施いたします。ウェブサイトで個人情報を必要とする場合も同様にいたします。

2. 個人情報の利用および提供について

当院では、患者さんの個人情報の利用につきましては以下の場合を除き、本来の利用目的の範囲を超えて使用することはいたしません。

- 患者さんの同意を得ている場合
- 個人を識別あるいは特定出来ない状態に加工して利用する場合
- 法令等により提供を要求された場合

当院は、法令の定める場合や緊急の場合等を除き、患者さんの許可なく、その情報を第三者に提供することはいたしません。

3. 個人情報の適正管理について

当院では、患者さんの個人情報について、正確かつ最新の状態に保ち、患者さんの個人情報の漏洩、紛失、破壊、改ざんおよび、患者さんの個人情報への不正アクセス等を防止することに努めます。

4. 個人情報の確認・修正等について

当院では、患者さん又は患者さんの許可をいただいた代理人から所定の手続きによって個人情報の開示を求められた場合には、遅滞なく内容を確認し、当院の「診療情報提供に関する規程」に従って対応いたします。また、内容が事実と反する等の理由により訂正を求められた場合でも、速やかに調査し適切に対応いたします。

5. 法令の遵守と個人情報保護の仕組みの改善について

当院では、個人情報の保護に関する日本の法令、個人情報保護委員会のガイダンス等、医学関連分野の関連指針、その他の規範を遵守するとともに、上記項目の見直しを適宜行ない、患者さんの個人情報保護の仕組みの継続的な改善を図ります。

6. お問い合わせ窓口について

当院の個人情報保護方針に関してのご質問や患者さんの個人情報のお問い合わせにつきましては、「患者相談支援窓口」でお受けいたします。

当院における個人情報の利用目的

当院では、患者さんの個人情報については下記の目的に利用し、その取り扱いには万全の体制で取り組んでいます。なお、疑問などがございましたら担当窓口までお気軽にお問い合わせください。

I. 患者さんへの医療・介護提供に必要な利用目的

1 院内での利用

- 1) 患者さんに提供する医療・介護サービス
- 2) 医療・介護保険事務
- 3) 患者さんに係る管理運営業務のうち
 - ① 入退院等の病棟管理
 - ② 会計・経理
 - ③ 医療事故等の報告
 - ④ 患者さんへの医療・介護サービスの向上
 - ⑤ その他、患者さんに係る管理運営業務

2 院外への情報提供としての利用

- 1) 当院が患者さんに提供する医療サービスのうち
 - ① 他の病院、診療所、助産所、薬局、訪問看護ステーション、介護サービス事業者等との連携
 - ② 他の医療機関等からの照会への回答
 - ③ 患者さんの診療等のため、外部の医師等の意見・助言を求める場合
 - ④ 検体検査業務等の業務委託
 - ⑤ ご家族等への病状説明（原則として患者さんの同意のあるご家族とし、緊急の場合を除く）
- 2) 医療・介護保険業務のうち
 - ① 保険事務の委託
 - ② 審査支払機関へのレセプトの提出（適切な保険者への請求を含む）
 - ③ 審査支払機関又は保険者への照会
 - ④ 審査支払機関又は保険者からの照会への回答
 - ⑤ その他、患者さんへの医療・介護保険事務に関する利用
- 3) 事業者等から委託を受けて健康診断等を行った場合における、事業者等へのその結果通知
- 4) 損害賠償保険等に係る、医療に関する専門の団体や保険会社等への相談や届出等
- 5) 行政機関への届出等

II. その他の利用目的

- 1. 医療・介護サービスや業務の維持改善のための基礎資料
- 2. 外部監査機関への情報提供
- 3. 院内において行われる医療実習への協力
- 4. 院内において行われる観察研究や症例報告
- 5. 個人情報を仮名・匿名化したうえでの臨床研究等への情報提供および利用

注記

- 1. 上記利用目的のうちで同意しがたい事項がある場合には、その旨を「患者相談支援窓口」までお申し出ください。
- 2. お申し出がないものについては、患者さんに同意していただけたものとして取り扱わせていただきます。
- 3. これらのお申し出は、後からいつでも撤回、変更等をすることができます。
- 4. 上記利用目的以外に患者さんの個人情報を利用する場合は、あらかじめ患者さんの同意をいただくこととします。

安全な医療にご協力いただくために

当院では患者さんの安全を守るために、医療スタッフとともに患者さんやご家族の方に以下についてご協力をいただきたいと思います。



▶ お名前の確認

患者さんご本人であることを確認するために、検査や治療の際にお名前、生年月日を確認しております。ご住所をお伺いすることもあります。ご協力をお願いします。



▶ ネームバンドの装着について

当院では、「患者さんの間違い防止」を目的として、入院中の患者さんにネームバンドを装着していただいております。より一層安全な医療を提供する取り組みにご協力をお願いします。



ネームバンドを使用するとき

注射、輸血、手術や検査などに、ネームバンドで患者さんの氏名確認を行います。

ネームバンド装着時のお願い

- ネームバンドに記載されているお名前をご確認ください。
- 退院時には外しますので、入院中は常に装着してください。
- 手洗いや入浴のときも装着したままをお願いします。
ネームバンドに記載の文字は消えにくいようになっていますが、水分は拭き取ってください。
- ネームバンドがきつい場合や、肌にトラブルが起きた場合は、すぐに看護師にお知らせください。
- 外出、外泊時などで一時的に外すことを希望される方は、看護師にお申し出ください。

▶アレルギーについて

以前に、お薬や食べ物・金属、検査や治療などで、アレルギーがあった方は、必ずお知らせください。治療や検査の中には、急激に血圧が下がるような重大なアレルギー症状もあります。食事は、アレルギー食材を除去した献立に変更いたしますので、必ずお知らせください。アレルギーと嗜好によるものでは、対応が異なりますのでご了承ください。

▶お薬の確認について

入院が決まった患者さんは…

現在お使いの **お薬、点眼、軟膏、インスリン、薬袋、説明書、お薬手帳** をお持ちください。



- 入院中の投薬、検査、治療を安全に行うために薬剤部で持参薬の確認を行っています。持参薬の情報を早く把握し、治療を適切に行うように努めています。(持参薬とは、患者さんが入院時に持ち込まれる普段服用しているお薬のことです。)
- 入院中のお薬は主治医や薬剤師、看護師の指示に従い、病院からお出しするお薬以外は無断で使用しないでください。

※ご家族が他の病院(かかりつけ医など)へ行ってお薬を出してもらうこともできません。

より安全な薬物治療ができますよう
ご理解とご協力をお願いいたします。



▶病気の説明について

わからないことは遠慮なく医師や薬剤師、看護師などにお尋ねください。

説明を聞いたけど
まだわからないところがあるので、
もう一度聞きたい。



こんな症状があるけど、
大丈夫ですか？



※電話での症状のお問い合わせには、お答えできかねますのでご了承ください。

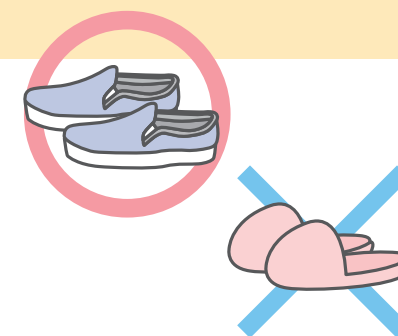
▶転倒・転落を防ぐために

入院により、生活環境が変わり、筋力・体力の低下から、**患者さんは予想以上に転びやすい状況**になります。入院時には、看護師が転倒の危険度を評価し、患者さんにあった転倒予防を行っています。患者さんご自身も、転倒や転落しないよう次のようなことにご注意ください。



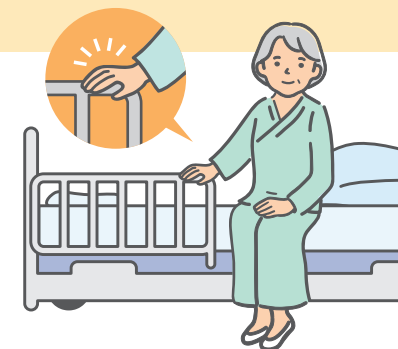
入院中の履物

履物は、つまずいたり滑ったりしやすい、スリッパ、サンダル、クロックスなどはやめましょう。
「転倒予防のため履きなれたかかとのある履物」または「安全スリッパ(売店にあります)」を使用してください。
リハビリ時は、別途履物およびくつ下を準備してください。



ベッドでの生活

ベッドから起き上がる時や降りるときは、ベッドにいったん座ってから、ゆっくりとベッド柵につかまって移動しましょう。ベッドの上で立ったり、ベッドで寝たまま手を伸ばし、物を取ろうとしたりしないようにしましょう。バランスを崩しやすく、とても危険です。



ふらつきがあるとき

お薬の作用で足元がふらつくことがありますのでご注意ください。
夜中に目が覚めて歩くとき、ふらつく危険性があります。ゆっくり歩行するようにしましょう。
ふらつきがあるときは、看護師にお知らせください。
ナースコールは、手の届くところにおいて遠慮なく、お知らせください。

ベッドの周囲の障害物

オーバーテーブル、コード類、テレビ台などさまざまな物があります。これらにつかまると、不安定なので危険です。
点滴台を押しながら歩くときは、ゆっくり歩いてください。

運動

ベッド上での生活が長くなると、足の筋力が低下します。
ベッド上で、足の指、足首、膝の運動を行いましょう。

▶ 感染防止対策について

病院にはさまざまな患者さんが来院され、免疫力の低下した患者さんも入院しておられます。安全な医療の提供を行うために、院内での感染を未然に防止するとともに、拡大防止と院内感染対策への取り組みを行っています。患者さん、ご家族の方にもご理解とご協力をお願いします。

感染防止対策の基本は手洗いです。

病院内には手洗い石鹸とペーパータオル、病室前にはアルコール手指消毒剤が設置されています。

病室の出入り時やトイレの後には必ず手洗いをしましょう。



手洗いの方法

「石鹸と流水で洗う」方法と「アルコール手指消毒剤を擦り込む」方法があります。

石鹸と流水で手洗いをする

石鹸をよく泡立てて、20秒程度かけて洗いましょう。



アルコール擦込式手指消毒剤を擦り込む

病室前の消毒剤の下に手をかざすとゼリー状の消毒液が出てきます。乾燥するまで手全体によく擦り込んでください。

面会時の感染防止について

ご面会者の体調がすぐれない(**発熱や咳などの風邪や下痢などの症状がある**)場合は面会をご遠慮ください。感染症によっては個室対応や面会制限、面会の禁止をすることもあります。

※ケアに際して**感染拡大防止**のために

手袋・マスク・ゴーグル・ビニールエプロン・ガウンなどを着用する場合があります。



感染症検査について

検査や処置中にまれに誤って血液が付着した針が職員に刺さったり、血液が飛んで目に入ったりすることがあります。そのような場合、大変恐縮ですが血液検査をさせていただきます。採血や感染症検査を行う際は、再度説明いたします。検査費用はかかりません。ご協力くださいますようお願いいたします。

予定している検査項目

- HBV抗原(B型肝炎ウイルス)
- HCV抗体(C型肝炎ウイルス)
- HIV抗体(HIVウイルス)



大学病院としての特性についての説明書

この説明書は「大学病院としての特性」に関して説明したものです。説明の内容について十分にご理解いただき、ご協力をお願いします。

金沢医科大学氷見市民病院は、患者さんに安全で最新の医療を提供することにより、地域に貢献することを目標としています。同時に大学病院として「教育・研修・研究」を行う責務を担っています。当院に入院される患者さんにおかれましては、下記に記載しました「大学病院としての特性」をご理解いただき、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

【医療従事者育成のための学生教育】

大学病院は、次の時代を担う学生(医学、看護学、薬学、検査技師、放射線技師、臨床工学士など)が教育を受ける場です。当院では、指導者の十分な監督下で学生の教育を行っています。患者さんのご迷惑にならない範囲で主治医や担当看護師、医療スタッフのほかに、学生が患者さんの医療に参加することがあります。

【臨床情報の公開と医学研究への利用について】

患者さんの診療により得られた病気、検査結果、画像、写真などは、医学の発展のために医療関係の学会などの発表および、学術論文として公表させていただくことがあります。その際には、患者さんの住所、氏名、生年月日などのプライバシーは厳密に保護し、また検査結果や画像情報を含めすべての個人情報情報は外部に明らかになることはありません。すべての個人情報情報は個人情報保護法のもとで厳密に保護いたします。また、これらの情報につきましては医学研究以外に使用しないことをお約束いたします。

【検査終了後の検体(血液や摘出臓器など)の保存と追加検査について】

現在の保険診療で行える検査では、十分な検査結果が得られないことがあります。この場合、検体を保存しておくことにより、近い将来、新しい検査法の開発により診断や治療に役立つ場合があります。そのため、患者さんの検体は十分な量が得られた場合に、後日の追加検査用として保存し改めて検査することがあり、その際得られた臨床情報も上記同様に慎重に取り扱います。また、臨床治療をお願いしている患者さんに対しても同様の取り扱いとさせていただきます。

【同意およびその撤回】

説明をお聞きになり(説明書をお読みになり)、同意される場合は別紙の同意書に署名をお願いします。なお、同意されない場合や同意を撤回される場合でも、それによる診療に対する影響は一切ありません。また、同意後であっても撤回は可能です。この説明について何かご不明なことやご心配なことなどがありましたら、いつでも担当医にご相談ください。

MEMO

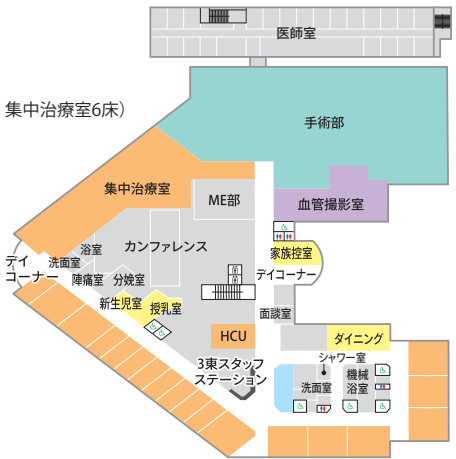
院内の
ご案内

■フロア構成

- 構造：鉄骨造 地上6階
- 延床面積：24,235㎡
- 建築面積：9,009㎡
- 総病床数：250床（結核病床5床）

3F

- 3東病棟
（一般44床・集中治療室6床）
- 手術部
- 血管撮影室



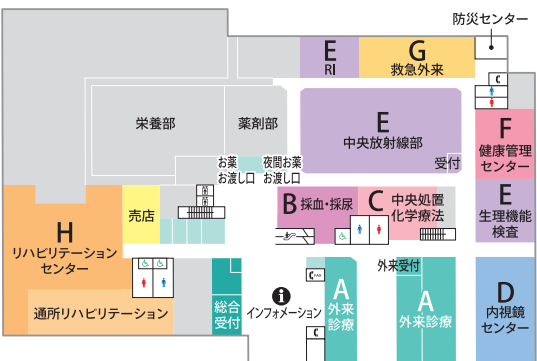
2F

- 外来受付(J)
- 血液浄化センター
- 中央臨床検査部
- 病理部
- 中央材料部
- 教育研修棟
- 皮膚科
- 泌尿器科
- 産婦人科
- 耳鼻いんこう科
- 理容室
- レストラン（一般職員）
- 管理部(事務部・看護部・医療安全対策)
- 図書コーナー
- 氷見医師会事務局
- 小児科
- 歯科口腔外科
- 授乳室
- 眼科



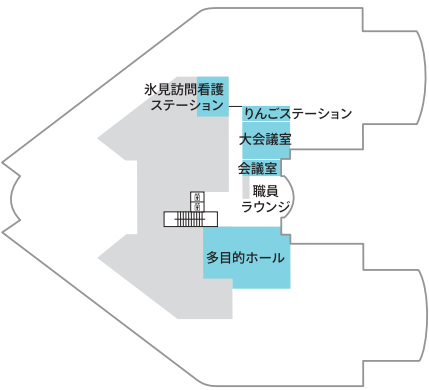
1F

- 総合受付
- 外来受付(A)
- 採血・採尿
- 中央処置室
- 化学療法室
- 内視鏡センター
- 中央放射線部
- 患者相談支援窓口
- 外科
一般・消化器外科
- 形成外科
- 内科
腎臓内科
糖尿病・内分泌内科
血液・リウマチ膠原病科
呼吸器内科
高齢医学科
総合診療科
心身医学科
- 循環器内科
- 整形外科
- 救急外来
救急科
- 薬剤部・お薬お渡し口
- 栄養部・栄養相談室
- リハビリテーションセンター
- 医事課・地域医療連携室
- 売店
- 生理機能検査
- 健康管理センター
- 消化器内科
- 脳神経外科
- 脳神経内科
- 胸部心臓血管外科
呼吸器外科



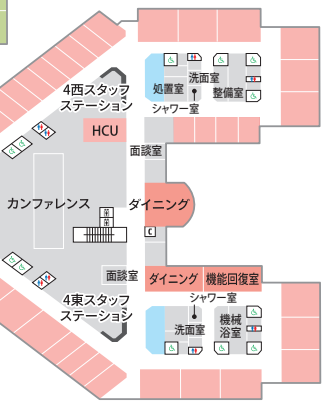
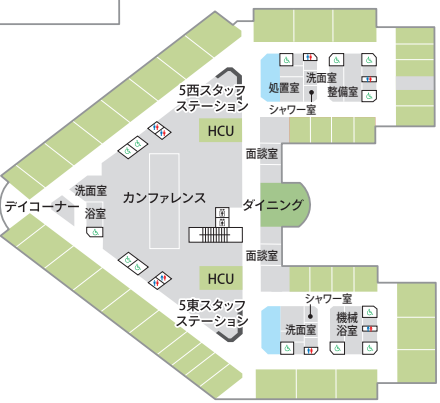
6F

- 多目的ホール
- 会議室(大・小)
- りんごステーション
- 氷見訪問看護ステーション



5F

- 5東病棟（一般50床）
- 5西病棟（一般46床・結核5床）



4F

- 4東病棟（回復期リハビリテーション49床）
- 4西病棟（一般50床）

